

支援技術論Ⅱ(大学院)

担当教員： 成瀬昂 地域看護学教室
荒木田美香子 国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科
安齋由貴子 宮城大学看護学部
大木幸子 杏林大学保健学部看護学科
蔭山正子 大阪大学大学院公衆衛生看護学研究室
寺本千恵 地域看護学教室
藤崎万裕 地域看護学教室
岩崎りほ 地域看護学教室

場所： 医学部 5 号館 109 号室

日程： 2018 年 5 月 31 日～2018 年 7 月 12 日 木曜日 3,4 限

講義目的および内容

： 地域住民への個別指導・集団指導を行う際の知識と技術を習得することを目的とする。具体的には、ライフステージ別（母子・成人・高齢者等）、健康課題別（難病・精神・感染症等）、集団別（障がい者・マイノリティ等）にみた健康問題の根拠法令、支援システム、具体的な活動を学ぶ。

参考書： 公衆衛生看護学テキスト 2「公衆衛生看護技術」医歯薬出版，2014.
標準保健師講座別巻 1「保健医療福祉行政論」医学書院，2017.

評価： 出席状況・レポート・発表内容により評価する。

スケジュール

日程	時限	講義題目	担当
5 月 31 日 (木)	3,4 限	健康課題に応じた保健師による支援技術：感染症	大木
6 月 7 日 (木)	3,4 限	健康課題に応じた保健師による支援技術：精神保健、障がい	蔭山
6 月 14 日 (木)	3,4 限	保健師による施策化・システムの構築の基礎となる概念と支援技術	安齋
6 月 21 日 (木)	3,4 限	集団健康教育の理論と実践	荒木田
6 月 28 日 (木)	3,4 限	災害時の保健活動・危機管理	寺本
7 月 5 日 (木)	3,4 限	保健師による個別支援技術：家庭訪問、面接、電話等	岩崎/外部
7 月 12 日 (木)	3,4 限	スクリーニング技術	岩崎

支援技術論Ⅰをあわせて受講することを推奨する。

受講する者は初回 1 週間前までに連絡すること。

連絡先：岩崎 内線 23649/23597

riwasaki-tky@umin.ac.jp